

究極の超写実絵画

ホキ美術館名品展

2024. 3/20 (水・祝) - 5/16 (木)

三重野慶《信じてる》2016年 油彩 (部分)



森本草介《未来》2011年 油彩



五味文彦《木霊の囁き》2010年 油彩



大畑稔浩《仰光一霞ヶ浦》2008年 油彩

【開館時間】午前10時～午後5時(券売は午後4時30分まで)

【休館日】4月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、5月7日(火)

【当日券】一般 1,200円(1,000円)
大学・高校生 800円(600円)
中学生以下無料

【前売券】一般 1,000円(一般のみ)

販売期間 2月3日(土)～3月19日(火)
前売券取扱所 セブン-イレブン(セブンコード:104-186)、ローソン(Lコード:32957)、
インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、
シネ・ウインド、アソビュー!、新潟市美術館、新潟市新津美術館
※NIC新潟日報販売店でもお取り寄せできます

※()内は有料20名以上の団体料金
※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(手帳をご提示ください)
※2度目はオトク!リピーター割引(本展半券の提示で、本展2度目の観覧が団体料金)
※2館見るとオトク!あっちも割(新潟市美術館の企画展観覧券を持参の方は団体料金*)
※新潟県立植物園および新潟市新津鉄道資料館の入館券を持参の方は団体料金*
*1枚につき1回限り1年間有効

【主催】新潟市新津美術館、NST新潟総合テレビ、テレビせとうち 【共催】新潟日報社 【企画協力】ホキ美術館



新潟市新津美術館



究極の超写実絵画

世界で初めての写実絵画専門の美術館として、2010年、千葉市にオープンしたホキ美術館。全国はもとより海外からも訪れるファンに、写実絵画の魅力を伝えています。

本展では、野田弘志や森本草介ら有名作家による人気の高い作品や、島村信之、小尾修をはじめとする同館の代表所蔵作家15名の新作、さらには塩谷亮、三重野慶など中堅若手作家による渾身の力作など、62点の所蔵品を厳選して紹介します。絵画でありながら実物を見ているような、あるいは実物以上にリアリティを感じるような、驚きの写実絵画の世界をお楽しみください。

関連イベント

クロストーク「出品作家、諏訪敦の創作に迫る」

「写実」をひとつのキーワードとしつつ、制作や関心事について自由に語っていただきます。

【講師】諏訪敦氏(出品作家、現代美術家、武蔵野美術大学教授)
【聞き手】松沢寿重(新津美術館長)

【日時】5月4日(土・祝) 午後1時30分～3時

【会場】新津美術館レクチャールーム

【参加費】無料

【定員】50名(要事前申込、応募多数の場合抽選)

【申込】メールにて以下を明記の上、

4月20日(土)までにお申込みください。

①参加希望のイベント名

②参加人数

③参加者全員の氏名

④参加者全員の年齢

⑤代表者の住所

⑥代表者の電話番号

(申込先 museum.ni@city.niigata.lg.jp)



こちらからも
お申込み
いただけます



五味文彦《あかいはな》2010年 油彩



羽田裕《黎明富士》2019年 油彩



中西優多朗《次の音》2019年 油彩



野田弘志《保木将夫氏の肖像》2020年 油彩



岩下慎吾《光をあつめて》2019年 油彩

担当学芸員によるギャラリートーク

【日時】4月7日(日)、5月12日(日) 各日午後2時～(30分程度)

【会場】新津美術館展示室

【参加費】無料(要当日観覧券)

【定員】当日先着30名(事前申込不要)

新津美術館のサービス

こどもタイム

会場に音楽が流れるので、親子で会話を楽しみながら鑑賞できます。

第1・3木曜・日曜
(3月21日、4月4日、7日、18日、
21日、5月2日、5日、16日)
午前10時～午後1時

託児サービス(無料) 専門スタッフがお待ちしております。

【対象】生後6か月～未就学児のお子様(定員3名、先着順)
【申込】利用の3日前までに電話で(0250-25-1300)お申込みください。

鑑賞のための託児サービス

第2・4木曜・土曜
(3月23日、28日、4月11日、13日、
25日、27日、5月9日、11日)
午前10時～正午

イベント参加のための託児サービス

・クロストーク
5月4日(土・祝)午後1時～3時30分、
・ギャラリートーク
4月7日(日)、5月12日(日)各日午後1時30分～3時

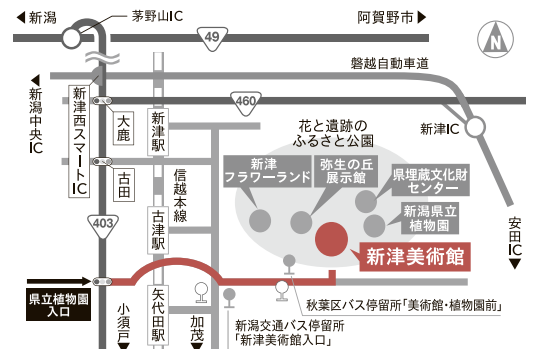
月曜開館日等

月曜は通常休館ですが、3月25日(月)と5月13日(月)は開館します。
4月30日(火)は月曜祝日の翌火曜で通常休館ですが、今回は開館します。

交通案内

- JR**
 - ・JR古津駅から徒歩約25分/JR矢代田駅から徒歩約35分。
 - ・JR新津駅からタクシー約15分/JR矢代田駅からタクシー約5分。
- お車**
 - ・新潟方面から、国道49号線を国道403号線加茂・新津方面へ(新潟駅から約20km、約45分)。
 - ・磐越自動車道・新津ICから約20分/新津西スマートICから約15分(新津西スマートICは金津若松方面の出入りはできません)。
 - ※無料駐車場有(250台)/新潟県立植物園無料駐車場も利用可能。
- バス**
 - ・JR新津駅東口バス停から、秋葉区バス「新津駅西口行」に乗車約25分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。
 - もしくは新潟交通バス(平日のみ)「矢代田経由白根・湯東行」に乗車約15分、「新津美術館入口」で下車、徒歩約5分。
 - ・JR矢代田駅前バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行」に乗車約10分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。
 - もしくは新潟交通バス(平日のみ)「新津駅行」に乗車約5分、「新津美術館入口」で下車、徒歩約5分。

詳しい
交通案内は
こちら



次回展覧会 「連載完結記念 ゴールデンカムイ展」 5月25日(土)～7月7日(日)

新潟市美術館の展覧会 「もしも猫展」 TEL:025-223-1622 4月13日(土)～6月2日(日)